PRESS RELEASE
2020年12月

中之島 香雪美術館
Nakanoshima Kosetsu Museum of Art

特別展

源氏物語の絵画 ―伝土佐光信「源氏系図」をめぐって

2021年1月30日（土）～3月14日（日）
※期間中一部展示替えがあります

紫式部によって著（あらわ）された『源氏物語』は、物語が成立して以来、数多くの写本が作られ、愛読されました。また、源氏物語を絵画化した「源氏絵」は、平安時代から今に至るまで描き継がれ、優れた物語に裏打ちされた抒情性豊かな世界を多彩に展開し、多くの人々に享受されてきました。香雪美術館が所蔵する新出の「源氏系図（作中人物を、略歴を付して家系図にまとめたもの）」の表紙絵もそのひとつです。

土佐派の絵師と画業をまとめた資料「本朝画事（ほんちょうがじ）」には、土佐光信（とさみつのぶ）（1434?～1525?）の作品として、後柏原院（ごかしわばらいん）が外題を、詞を堂上公家（どうじょうくげ）が寄合（よりあい）で書いた「源氏物語五十四帖」が記されています。土佐光信は、文明元年（1469）に宮廷の絵所預（えどころあずかり）となり土佐派の権威を確立し、伝統的なやまと絵に水墨画の要素を取り入れた新様式を打ち出しました。「源氏系図」香雪本は、表紙絵を土佐光信が描いたとされるこの「源氏物語五十四帖」と深い関わりをもつ作品と考えられます。

本展は、土佐光信の周辺作品や表紙絵にかかわる資料により、「源氏系図」香雪本についての理解を深めつつ、画帖・扇面などの小画面から屏風まで、さまざまに展開する源氏絵を土佐派の作品を中心に紹介します。室町時代から江戸時代まで、バリエーション豊かな源氏物語の絵画を楽しんでいただければ幸いです。

展覧会の構成と主な出品作品

Ⅰ 源氏物語

紫式部によって著された『源氏物語』は、光源氏（ひかるげんじ）の生涯を中心に四世代、七十年余りに及ぶ長編物語です。成立以来、多くの写本が作られました。日本の古典文学のなかでもっとも知られた作品といえるでしょう。

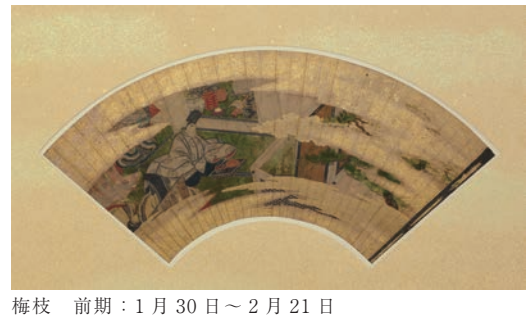
2 源氏物語　附秋草蒔絵筆笥（江戸時代　17 世紀）鶴見大学図書館

1 土佐光起
紫式部観月図
（江戸時代　17 世紀）
滋賀・石山寺

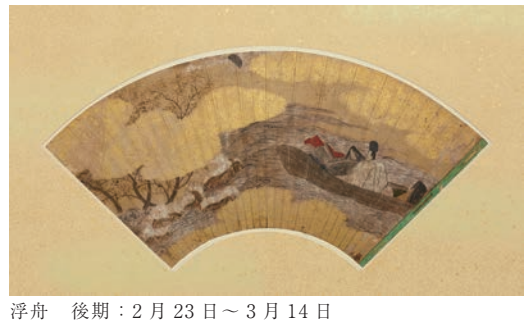
Ⅱ 源氏系図をめぐって

源氏系図（げんじけいず）は、『源氏物語』の作中人物について、略歴を付しながら家系図にまとめたものです。石山寺に籠っていた紫式部が『源氏物語』の構想を思いついたという「石山寺起筆伝説」の場面を表紙絵とする香雪美術館所蔵の「源氏系図」は、2018年に初めて紹介された新出の系図です。

3 源氏系図　表紙：伝 土佐光信
（室町時代　16 世紀）香雪美術館



梅枝　前期：1 月 30 日～ 2 月 21 日



浮舟　後期：2 月 23 日～ 3 月 14 日

4 扇面画帖（源氏物語ほか）
（室町時代　15 ～ 16 世紀）
九州国立博物館

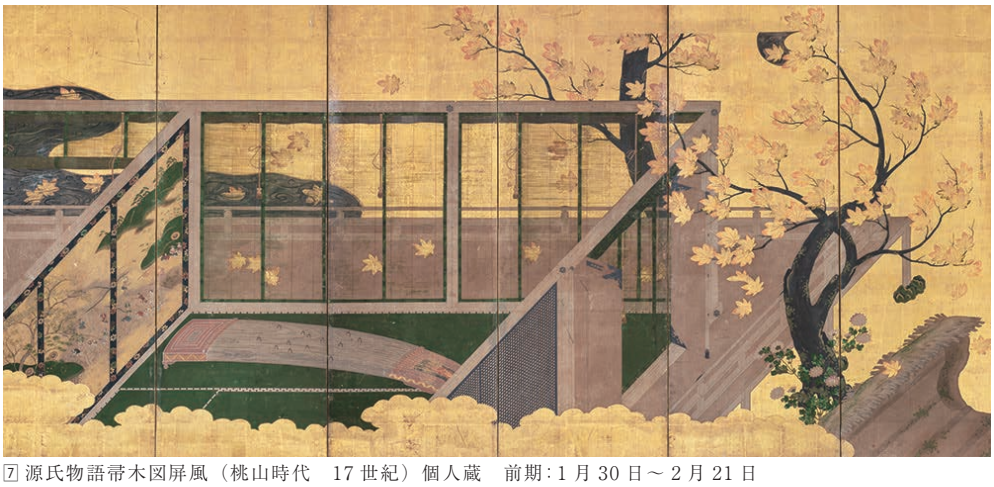
5 重要文化財　石山寺縁起絵巻　巻四（部分）詞：三条西実隆（室町時代　明応 6 年〈1497〉）滋賀・石山寺
第 3 ～ 6 紙（上）前期：1 月 30 日～ 2 月 21 日　第 30 ～ 33 紙（下）後期：2 月 23 日～ 3 月 14 日

Ⅲ 源氏絵の世界

『源氏物語』の絵画は、絵巻形式だけでなく、色紙、掛幅、屏風などに描かれ、また、物語の場面も五十四帖すべてを表すものから、三～六場面、一場面のみを取り出したものなど様々です。多彩な源氏絵の姿を紹介いたします。

6 重要文化財　源氏物語手鑑　夕霧一
絵：土佐光吉　詞：冷泉為満
（桃山時代　慶長 17 年〈1612〉）和泉市久保惣記念美術館
この場面は 1 月 30 日～ 2 月 14 日

6 重要文化財　源氏物語手鑑　絵合
絵：土佐光吉　詞：阿野実顕
（桃山時代　慶長 17 年〈1612〉）和泉市久保惣記念美術館
この場面は 1 月 30 日～ 2 月 14 日



7 源氏物語帚木図屏風（桃山時代　17 世紀）個人蔵　前期：1 月 30 日～ 2 月 21 日

8 守住貫魚　源氏物語　花宴図
（江戸～明治時代　19 世紀）香雪美術館

右隻

9 源氏物語図屏風　（江戸時代　17 世紀）個人蔵

左隻

Ⅳ　本朝画事と村山コレクション

2020年春、村山家所蔵作品の整理中に、土佐派の絵師と画業をまとめた幕末の資料「本朝画事」が見つかりました。住吉派第八代の住吉広賢（1835～83）が訂正した版で、二枚一組のものです。ここでは、本朝画事との関係が推測されるやまと絵作品を紹介しながら、本資料が村山龍平（1850～1933）のコレクション収集の参考となった可能性をさぐります。

◆主な出品作品

・本朝画事　住吉広賢訂正本（江戸～明治時代　19世紀）香雪美術館

・重要文化財　病草紙　小法師の幻覚をみる男（平安～鎌倉時代　12世紀）香雪美術館
　前期：1月30日～2月21日

・重要文化財　稚児観音縁起絵巻（鎌倉～南北朝時代　14世紀）香雪美術館
　前後期で場面替え

Ⅴ　光信以前の土佐派

最後に、三条西実隆の日記に二尊院の十王図の作者として「春日絵所行光」と記され、土佐光信が土佐派の祖と認識していた行光（～1352～89～）と、宮廷・幕府を中心に15世紀前半に活躍し、「土佐」を名乗った最初の画人として実質的な祖とされる土佐行広（生没年不詳）など光信以前の仏教絵画を紹介します。

◆主な出品作品

・重要文化財　十王図（室町時代　15世紀）京都・二尊院
　1秦広王、7泰山王　前期：1月30日～2月21日
　2初江王、5閻魔王　後期：2月23日～3月14日

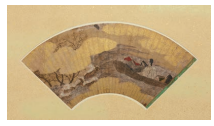
・重要美術品　土佐行広　仏涅槃図（室町時代　宝徳3年〈1451〉頃）京都・興聖寺
　前期：1月30日～2月21日

作品画像貸出一覧

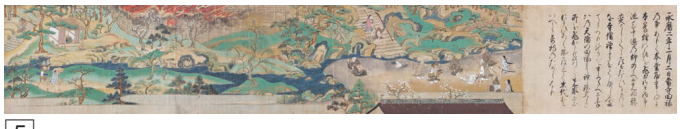
1

2

3


4

6


5

9

7

8

1 土佐光起　紫式部観月図（江戸時代　17 世紀）滋賀・石山寺

2 源氏物語　附秋草蒔絵筆筒（江戸時代　17 世紀）鶴見大学図書館

3 源氏系図　表紙：伝 土佐光信（室町時代　16 世紀）香雪美術館

4 扇面画帖（源氏物語ほか）（室町時代　15 ～ 16 世紀）九州国立博物館
梅枝　前期：1 月 30 日～ 2 月 21 日　　浮舟　後期：2 月 23 日～ 3 月 14 日

5 重要文化財　石山寺縁起絵巻　巻四　詞：三条西実隆（室町時代　明応 6 年〈1497〉）
滋賀・石山寺　第 3 ～ 6 紙 前期：1 月 30 日～ 2 月 21 日　第 30 ～ 33 紙 後期：2 月 23 日～ 3 月 14 日

6 重要文化財　源氏物語手鑑　夕霧一　絵：土佐光吉　詞：冷泉為満
絵合　絵：土佐光吉　詞：阿野実顕
（桃山時代　慶長 17 年〈1612〉）和泉市久保惣記念美術館　この場面は 1 月 30 日～ 2 月 14 日

7 源氏物語帚木図屏風（桃山時代　17 世紀）個人蔵　前期：1 月 30 日～ 2 月 21 日
※web 掲載不可、紙媒体のみ掲載可能

8 守住貫魚　源氏物語　花宴図（江戸～明治時代　19 世紀）香雪美術館

9 源氏物語図屏風（江戸時代　17 世紀）個人蔵

※ご使用の際は展示期間・所蔵元の表記をお願いします。

開催概要

会　　期　2021 年 1 月 30 日（土）～ 3 月 14 日（日）

展示替え　前期：1 月 30 日（土）～ 2 月 21 日（日）
後期：2 月 23 日（火・祝）～ 3 月 14 日（日）

休 館 日　月曜日

開館時間　午前 10 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）

料　　金　一般 1,100（900）円、高大生 700（500）円、小中生 400（200）円

＊（ ）内は前売り（一般のみ）、20 名以上の団体料金

＊前売り券は 1 月 29 日まで香雪美術館（御影本館）、中之島香雪美術館、フェスティバルホール・チケットセンターで販売しています

主　　催　公益財団法人 香雪美術館、朝日新聞社

会　　場　中之島香雪美術館
530-0005　大阪市北区中之島 3-2-4　フェスティバルタワー・ウエスト 4 階
TEL 06-6210-3766　FAX 06-6210-4190
https://www.kosetsu-museum.or.jp/nakanoshima/
Twitter@kosetsu_museum

夜間特別開館　2021 年 2 月 18 日（木）、3 月 11 日（木）　～ 19 時 30 分（入館は 19 時まで）

講 演 会　「源氏絵の〈表〉と〈裏〉　扇面画と冊子表紙絵をめぐって」
講師：龍澤（りゅうさわ） 彩（あや）さん（金城学院大学教授）

【日　　時】　2021 年 3 月 6 日（土）　14 時～ 15 時 30 分（受付開始 13 時 30 分）
【会　　場】　中之島会館（中之島香雪美術館隣）
【参 加 料】　500 円（展覧会観覧には別途入館料が必要）
【定　　員】　120 名（予定）
【応募開始】　12 月 1 日（火）
【応募方法】

メール　1 通で 2 名様まで応募可能。講演会名、参加希望人数、それぞれの住所、氏名（フリガナ）、年齢、電話番号を明記の上、以下アドレス宛にお申し込みください。
E-mail：n-kouenkai@kosetsu-museum.or.jp（※左記アドレスを受信可能に設定してください）

往復ハガキ　1 枚で 2 名様まで応募可能。講演会名、参加希望人数、それぞれの住所、氏名（フリガナ）、年齢、電話番号を明記の上、郵送でご応募ください。返信ハガキの宛先には、代表者の住所氏名をご記入ください。返信ハガキで参加証を郵送します。

【宛先】〒530-0005　大阪市北区中之島 3-2-4　中之島フェスティバルタワー・ウエスト 4 階
中之島香雪美術館「源氏物語の絵画」展 講演会係

FAX: 06-6210-4190

取材・写真使用申込書

中之島香雪美術館
Nakanoshima Kosetsu Museum of Art

（西暦）　　年　　月　　日

取材について

取材者	フリガナ 会社名 住所　〒 E-mail	フリガナ 担当者名（連絡者） TEL FAX 取材人数　　名
取材希望日時	（西暦）　年　月　日　時　分　～　時　分	
媒体	種別　□テレビ　□ラジオ　□新聞　□雑誌　□その他（　　） 番組名・コーナー名	
放送・発行日等	（西暦）　年　月　日　時　分　～　時　分	
取材の範囲	撮影　□す　る　（撮影機材　□スチール　□ENG　□DVC） □しない	
備考 特に取材したい場所・内容等		

写真使用について

プレス用写真一覧をご確認の上、希望画像番号をご明記ください。

作品画像		中之島香雪美術館 館内画像	

注意事項

- 企画書など概要がわかる書類の提出をお願いいたします。
- 原稿および記事については貴メディアへ御掲載前に中之島香雪美術館広報担当宛に確認のためお送りくださいますようお願いいたします。
- 掲載後は掲載誌等の送付をお願いしております。
- 画像の名称（作品名）、指定、展示期間、所蔵元、クレジット（ある場合）を記載してください。
- サイズは、（web 掲載用）長辺 1000px　100dpi　（紙媒体用）長辺 1000px　300dpi　まで。
- ウェブ掲載の場合、掲載期間を最長 6 ヶ月とし、その後は削除をお願いします。それ以上の期間掲載をご希望の方は、再度ご連絡ください。

報道関係のお問い合わせ

「中之島香雪美術館」　広報担当
TEL 06-6210-3766　FAX 06-6210-4190　Email n-kouhou@kosetsu-museum.or.jp
〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-4　中之島フェスティバルタワー・ウエスト 4階